

## 平成23年度第1回鹿児島市行政改革推進委員会 会議概要

日 時：平成23年7月1日(金) 14:00～16:10

場 所：本館2階特別会議室

### 1 開 会

### 2 市長あいさつ

### 3 議 題

#### 【委員会での主な意見等】

#### (1) 平成22年度行政改革実施項目の実施状況

- 推進の効果に「向上が図られた」とあるが、「図られた」では評価とは言えないと思う。
- 全体的に良い評価しかなく、評価が手前味噌になっているように感じる。
- 行革の取組みを進める中で出てきた弊害や課題といったものも資料の中で出していたきたい。
- この資料では費用対効果が見えない。
- 評価するのであれば、事業の目的、課題、コスト、得られた成果を整理する必要があると思う。
- 資料の項目順について、市民にとっての重要性の視点（費用対効果など）が入っていない。
- 行政管理課としては、もっと批判的な立場で各項目を精査してほしい。
- 項目によっては、似たような項目があるので、市民目線から納得できる説明が必要である。

#### (2) 平成23年度以降の行政改革実施計画

- 社会の変化にスピード感を持って応えることは基本的なことである。そういう意味で、3.11東日本大震災を受けて、市の防災対策や弱者に対する支援体制についても重点的に見直していただきたい。
- 縦割りのではなく、市として総合的にどのような効果が生じるかを考え、施策に盛り込んでいけば、市民に受け入れられると思う。
- 施設使用料等の値上げについては、コスト削減などの経営努力をした末に、施設を維持するために値上げを行うといった視点からの説明も必要ではないか。
- 職員の嘱託化については、単にコスト削減だけではなく、業務を円滑に進める観点からの説明も必要だと思う。
- 137項目中30項目程度しか目標値が設定されていない。できるだけ目標値を設定した方が、具体的な効果が見えると思う。
- 縦割りではなく、横の連携による改革が大きな改革につながると思う。
- 本日、各面から大変有意義な意見が出たので、当局としてもこれらの意見を十分踏まえながら、今後対応していただきたい。

### 4 閉 会